

令和5年 10月 3日 横浜市立元石川小学校 校 長 野間 義晴

食欲の秋。秋はおいしいものがたくさん出回ります。初秋には、暑い夏の間に失われやすいビタミンやミネラル(無機質)を多く含む果物やきのこが旬を迎えます。そして秋が深まるにつれ、エネルギー源であるでんぷん(炭水化物)や脂質を多く含んだいもや根菜、あぶらののった魚が旬を迎え、冬の寒さに備えるようになります。秋に食欲が増すのは自然なことなのでしょう。

もう一つ、秋といえばスポーツの秋。運動会の練習が始まったので、バランスの良い食事を心がけ、朝・昼・夕の3食をしっかり食べて、当日にむけて丈夫で健康な体を作りましょう。

<u>10月の基準献立について</u>

- ◎ 食欲の秋・収穫の秋を感じられる献立を取り入れました。
 - ≪ かつおのあんかけ、煮魚(さば)、ふくめ煮、秋味ごはんの具、きのこスパゲッティ≫
- ◎ 十三夜(10/27)にちなんだ献立として、「さつまいもと栗の甘煮」を取り入れました。
- ◎ 旬の食品を多く取り入れました。
 - ≪ さば、かつお、さけ、さつまいも、さといも、栗、しめじ、えのきたけ、りんご、みかん≫

~お知らせ~

第2回親子料理教室参加者募集

●給食メニュー ベイスターズ青星寮カレーを作ろう (市内在学の小学3~6年生児童及びその保護者)

日時 2023年11月11日(土) 午前10時~午後1時まで

参加費 親子一組 1500円

申し込み締め切り 10月10日(火)

●給食メニュー 黒みつかん・白玉ぜんざいを作ろう (市内在学の小学1・2年生の児童及びその保護者)

日時 2023年11月11日(土) 午後2時から4時まで

参加費 親子一組 500円

申し込み締め切り 10月17日(火)

両方とも場所 横浜市技能文化会館 6階料理研修室 (横浜市中区万代町2丁目4番地7)

申し込み方法 往復はがき



そろそろ新米が出回る時期となりました。お米は昔から日本人の食事には欠かすことのできない大切 な食べ物です。 で飯のよりところ

しぜん 自然によくかむ習慣がつく

で飯の特徴はお米を粒のまま食べることです。 お米は周りが硬い細胞壁で囲まれています。 粒なのでよくかまないとならず、よくかむ。そのお米を粒のまま食べるご飯は、消化・酸 習慣がつきやすい食べ物です。



◆ ゆっくり消化され、腹持ちがよい





シーな食べ物 といえます。



で飯は薀や砂糖を使わず、水だけを使って、で飯の隠れたよさは、どんな料理にもよく合 炊きます。量の割にエネルギーは低く、ヘルーうところです。いろいろなおかずに組み合わ

せられ、日本 の食卓を豊か にしています。



10月は「リデュース (ごみをなるべく出さない)」「リユース (再び利用する)」「リサイクル (再び資 源にする)」の3R推進月間です。限りある資源を有効に使うために、また地球に優しい循環型の社会を目 指して、さまざまな取組が進められています。みなさんができることは何でしょうか。

食べ残しを減らす



栄養教諭の先生が考えた栄養バラン スのとれた給食を残さず食べること なく、ごみの量も減らせます。自分に る量を盛り付けてもらいましょう。

ごみの捨て方に注意する



ごみの出し方にも注意し、地域のき てから捨てます。油は直接排水口に 合った量を知り、食べきることのできがして捨ててしまうとつまりの原因に なります。

3R に関心をもつ



牛乳パックのリサイクルなどがよく まりに従って分別して捨てましょう。』 行われています。 さらにふだんの ができると、体が元気になるだけでは 生ごみはできるだけ水気をよく切っ 生活の中でも食品や資源のむだを 出さないように気をつけ、循環型社会 をめざす地域の取り組みなどにも 積極的に参加してみましょう。